



# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより91号(H28.10)



## 「御前崎港セミナーの開催」

10月12日(水)に、御前崎港ポートセールス実行委員会主催により、グランドホテル浜松において『御前崎港セミナー』を開催し、県内外の荷主企業や船会社、海貨企業など約200名の参加者の皆様に対し、国際物流拠点である御前崎港の利用促進を働きかけました。

セミナーでは「フロンティアへの調整～産業構造の再構築が未来を拓く～」と題し、一般財団法人 静岡経済研究所 常務理事の大石人士氏による講演が行われ、全国における静岡経済の底力や優位性、経済環境の変化と次世代産業の創生など、地域経済の専門家ならではの視点で、データを示し、わかりやすく説明されました。

セミナー後には、交流会が開催され、実行委員長である川勝平太知事を交え、参加者の皆様と情報交換を行うなど、和やかに歓談されました。

これからも皆様に御前崎港を利用していただけるよう一層努力してまいります。



## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 幼稚園児が来園



10月14日(金)、地元白羽幼稚園の子ども達(68名)が、エコパークに遊びに来ました。貝殻に多肉植物を埋め込む体験学習をしたり、どんぐりを拾ったり、また園内を散策して楽みました。作品と集めたどんぐりは、お土産として持ち帰りました。当日は好天に恵まれ、笑顔いっぱい秋の一日を満喫しました。

当日の体験学習の様子が、NHKと御前崎ケーブルテレビで放映されました。

### シラユキヒメ(白雪姫)



ツユクサ科・常緑多年草  
花言葉：乙女の心

肉厚の葉の間から、花言葉のようなピンクのかわいらしい花を咲かせます。  
育てやすい植物で、家庭のインテリアとして楽しめます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより92号(H28.11)



保安部巡視艇「ふじ」

## テロ対策合同訓練

10月28日(金)、御前崎港において、御前崎港管理事務所や清水海上保安部、県警などでつくる「御前崎港危機管理メンバー」約150人が参加し、「テロ対策合同訓練」を実施しました。

訓練は、“御前崎港に入港予定の外国船舶内に不審な人物が乗船し、保安部が乗船を試みたところ、不審人物は、搭載ボートを奪って逃走した”という想定のもと実施されました。

この合同訓練は、御前崎港・清水港・田子の浦港の3港で会場を変えて、毎年実施しています。



保安部の巡視艇や県警の警備艇が逃走したボートを追跡。

警報を鳴らし、電光掲示板で停止を求めたところ、不審人物が発砲したため、応戦し制圧。

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 花壇の整備



エコクラブサポーター会員の鈴与(株)の皆さんが、色とりどりのパンジーの花を植えました。  
来年の春まで長く咲き、来園者を楽しませてくれるでしょう。

### 園内の草取り



普段から交流のあるインドネシアの漁業研修生達が、研修の合間に、草取りを手伝ってくれました。  
短い時間でしたが、園内はきれいになりました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより93号(H28.12)

「津波救命艇」3号艇

## 「津波救命艇」3号艇の導入

平成28年3月の1号艇、平成28年6月の2号艇の導入に引き続き、平成28年12月21日に3号艇を導入いたしました。

御前崎港の「SOLAS区域※」では、レベル2の津波といわれる発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波が発生した際に、津波到達時間前に浸水想定区域外への避難が困難な区域に「津波救命艇」を設置することとしております。

本港では全4艇の配備を計画しており、残る1艇についても早期に配備することとしております。



### 【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さ8.7メートル・巾2.3メートル・高さ2.6メートル、満載時重量5.4トン
- ・材質: アルミ合金製
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)



※SOLAS区域: 2001年9月のアメリカ同時多発テロ事件を契機として、2004年7月から、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安確保等に関する法律」が施行されました。この法律は、国際海事機構における改正SOLAS条約を受けたもので、外国船舶が利用する国際埠頭では、立入制限区域を設定することとしています。制限区域はフェンスで囲われ、センサー、監視カメラ、警備員により監視され、人及び車両等の出入り管理を行っています。

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 第12回御前崎市大産業まつり



11月27日(日)、御前崎大産業まつりが開催され、多くの人が賑わいました。「ポートセールス実行委員会」のブースに御前崎エコクラブが寄植え体験コーナーを出展しました。参加者の方々は、完成した作品をお土産に持ち帰ることができたため、大変喜ばれました。

### 「エネの会」との交流



12月12日(月)、御前崎市でエネルギーを考える「エネの会」の方々14名がエコパークに来園しました。当日は同会が以前植えたマツバギクの成長を見たり、花小屋に掲示してある花写真を見学しました。その後、貝殻に植物を活ける体験をして、楽しいひとときを過ごしました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより94号(H29.1)



防波堤B灯台

## 灯台製作現場見学会開催

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所御前崎港事務所では、1月28日(土)、御前崎港内で整備中の防波堤に設置する灯台の製作現場の見学会を開催します。

普段は、遠くから眺めるだけの灯台の外観や内部を間近で見ることができる貴重な機会となります。

### ○見学会概要

日 時: 平成29年1月28日(土)

第1回グループ 13:00~13:45

第2回グループ 14:15~15:00

場 所: 御前崎港内(案内図参照)

募集人数: 40人

応募締切: 平成29年1月25日(水) 先着順

### ○見学会申込方法

以下の内容を記載の上、メール又はFAXにてお申込み下さい。(様式自由)

- ①参加者全員の氏名(ふりがな)、②住所、③連絡先、  
④年齢(学年) ⑤希望グループ

※申込先: 国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所 企画調整課

メール: [shimizu-kikaku@pa.cbr.mlit.go.jp](mailto:shimizu-kikaku@pa.cbr.mlit.go.jp)

F A X: 0548-353-3072

案内図



設置位置図



## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

## インドネシアの青年たちと国際交流



インドネシアからカツオ一本釣りの漁業研修に来ている生徒5人が、9日(月)エコパークを訪れました。3年の研修期間中の休日に園内の草取り、溝の清掃等を行う予定です。研修生たちは、山本会長の指導の下、松葉菊を植栽しました。この国際交流活動は4年目を迎え、年々交流が深まっています。ボランティア活動の後、山本会長の自宅で日本の着物を羽織り、抹茶を頂きました。短い時間の中ではありましたが、日本文化に触れる貴重な体験となりました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: [omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp)  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより95号(H29.2)

「世界で最も美しい湾クラブ」  
ロゴマーク

## 県政さわやかタウンミーティング～御前崎エコクラブとの意見交換会～

御前崎港管理事務所では、約2.2haの緑地「エコパーク」を住民団体「御前崎エコクラブ」と協働で維持管理しております。

2月2日(木)、御前崎エコクラブの皆さんと今年度の活動報告や来年度の活動計画などについて意見交換会を開催いたしました。

昨年11月には、御前崎港を含むウォーターフロント一帯が観光を主体とした地域振興を図るため「内陸フロンティア推進区域」に指定されたほか、駿河湾の「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が決定いたしました。

この様な背景の中、エコパークが地域内外の交流の場としてその役割がますます期待されているところであります。

今後も、御前崎エコクラブの皆さんとエコパークを通じて魅力的な港湾空間の創出に努めてまいります。



### エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

#### 「ぐるまる探偵団」に載る



静岡新聞1月22日発行の情報誌に、御前崎エコクラブの活動が紹介されました。記事を見た方々が、園内を訪れ、整備された公園を散策したり、花を楽しんでいました。

#### 大漁桜(タイリヨウサクラ)



科名:バラ科 花形:一重咲  
名前の由来は、花色が鯛の色に似ていることからつけられたと言われています。園内では、15年前に数本の苗木を植樹しました。早春の桜を見ながら散策を楽しんでみてはいかがですか。2月末頃から見ごろを迎えます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先:御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話:0548-63-3213 FAX:0548-63-2173 メールアドレス:omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
まじのくに いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより96号(H29.3)

## 御前崎市「内陸のフロンティア」を拓く取組

御前崎市では昨年11月に内陸フロンティア推進区域の指定を受け、御前崎港から御前崎ロングビーチまでの302haを「御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域」とし体験型観光施設整備やクルーズ船誘致による交流人口の拡大に取り組んでいます。

市ではこの取り組みの一環として、沿岸部の賑わいを創出するグランドデザインの提案を工学院大学に依頼しており、3月24日に学生たちによる報告会を開催しました。

報告会では、「マリンパーク御前崎」における各種アクティビティーの整備や「中央埠頭」における既存上屋(倉庫)のリノベーションによるクルーズ船寄港時のおもてなし機能の充実などについて提案がありました。



「マリンパーク御前崎」の「港の見える丘」の斜面を利用したボルダリングコート

Before



After



「O-various」イメージ

既存上屋のリノベーションイメージ

O-various: 御前崎の「O」と様々なという意味の“Various”を組み合わせた施設名

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 園内の整備

遊具の周りに砂利を敷く作業をしました。雑草が生えないようにするために、また子供たちがころんでもけがをしないための整備です。エコパークは安全に配慮し、これからも活動を広げていく予定です。



### 桜が開花しました

2月中旬からカワヅサクラがほころび始め、現在はタイリョウサクラが咲いています。また、これからサトサクラなどが咲き、園内は桜の花が満開の時季を迎えます。是非、春のひとときを園内の散策にお出かけください。



カワヅサクラ



タイリョウサクラ



サトサクラ

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



New Public Engineering for SHIZUOKA  
いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部